

令和5年度事業報告

1. 概括

令和5年度の我が国経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え、社会経済活動の正常化が本格的に進んだ。30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きがみられ、これまで続いてきたコストカット型経済から持続的な賃上げや活発な投資がけん引する成長型経済へ変革するチャンスを迎えた。

このように令和5年度はコロナの影響から脱し、当会の活動はほぼ通常の状態に戻った。例会は、年間11回実施、通常総会、正副代表幹事会、幹事会もリアル形式で実施をした。

一方、同友会活動のもう一つの柱である委員会については、7つの委員会がそれぞれ学習、議論を重ね活発な活動を行った。広域支援検討委員会においては「災害、復旧に対する提言～奈良県がやらなければならないこと～」を取りまとめ、12月に奈良県に対し提言を行った。また、観光活性化委員会においては、行動（DO）する同友会を体現すべく、「ならキュン動画コンテスト」を実施し、3月には優秀作品出品者を招いて表彰会を実施した。

新型コロナのためこれまで実施を見送っていた海外視察研修については、本年度は4年ぶりに復活させ、11月にベトナム（ハノイ）・カンボジア（シェムリアップ）方面へ企業見学や世界遺産視察を行った。

対外交流活動では、4月に第35回全国経済同友会セミナー（長崎大会）、7月に第9回西日本経済同友会代表者会議（鳥取市）、11月に第20回西日本経済同友会会員合同懇談会（徳島市）、2月に第62回関西財界セミナー（京都市）などに積極的に参加し、学習、交流を深めた。また、11月6日には、本会と東京の経済同友会の共催で初めて奈良市において2023年全国経済同友会代表幹事円卓会議を実施した。

また、関係経済諸団体と連携して、リニア中央新幹線の名古屋以西の早期開業、京奈和自動車道の建設促進要求などを積極的に推進した。

以上のとおり、本年度の当会は、コロナ禍という大きな制約から脱し本来の活動に戻るなか、引き続き、自主・自立の精神で、経営者が自らなすべきことを考え、志の高い政策集団をめざして活動を展開した。

2. 通常総会等会議

通常総会			
5月19日	<p>令和5年度通常総会</p> <p>議事 第1号議案 令和4年度事業報告並びに同収支決算報告について 第2号議案 令和5年度事業計画(案)並びに同収支予算(案)について 第3号議案 令和5年度新役員選任について</p> <p>その他報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧問・特別会員の委嘱について ・新規入会申込者事前審査について ・会員増強部会の設置について ・西日本経済同友会会員合同懇談会奈良開催について ・2023年全国経済同友会代表幹事円卓会議奈良開催について ・全国経済同友会セミナー奈良大会の開催について ・今後の予定について <p>記念特別講演会</p> <p>演題：奈良県経済の成長力～伸びしろを伸ばす戦略とは</p> <p>講師：株式会社日本総合研究所 主席研究員 株式会社日本政策投資銀行 地域調査部 特任顧問（非常勤） 特定非営利活動法人ComPus 地域経営支援ネットワーク 理事長 藻谷 浩介 氏</p>	<p>奈良ホテル 金剛の間、大和の間</p> <p>総会出席者75名 講演会出席者82名 懇親会出席者67名</p>	
正副代表幹事会			
第1回	8月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・特別会員委嘱提案について ・新規入会候補者審査について ・広域支援検討委員会提言書の公表について ・関西経済同友会との連携について 	<p>奈良県経済倶楽部 3階会議室</p> <p>出席者11名</p>
第2回	10月19日	新規入会候補者審査について	< 書面審議 >
	2月1日	第3回正副代表幹事会 打ち合わせ会	<p>奈良経済同友会事務局</p> <p>出口、中村、井阪</p>
第3回	2月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度収支決算(着地見込み)について ・令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について ・新規入会候補者審査について ・令和6年度新役員選任について ・令和6年度委員会運営について ・その他 	<p>奈良県経済倶楽部 5階小会議室</p> <p>出席者6名</p>
幹事会			
第1回	4月11日	<p>第1号議案 令和4年度事業報告並びに同収支決算報告について</p> <p>第2号議案 令和5年度事業計画(案)並びに同収支予算(案)について</p> <p>第3号議案 令和5年度新役員の推薦について</p> <p>第4号議案 顧問・特別会員の委嘱について</p>	<p>奈良県経済倶楽部 5階大会議室</p> <p>出席者29名</p>
第2回	8月25日	第1号議案 特別会員の委嘱について	< 書面審議 >

3. 月例会

月例会		
4月17日	4月例会 演題：秋田での風力発電への挑戦 ～地域創生の視点から～ 講師：株式会社ウエンティ・ジャパン 代表取締役 佐藤 裕之 氏	THE KASHIHARA 畝傍・耳成 出席者60名 (懇親会50名)
6月22日	6月例会 演題：絶対にあきらめない 崖っぷち銚子電鉄のサバイバル経営 講師：銚子電気鉄道株式会社 代表取締役社長 竹本 勝紀 氏	ザ・ヒルトップテラス奈良 出席者63名 (懇親会51名)
7月11日	7月例会 演題：「健全な危機意識で未来のための行動を ～持続可能な経済・社会を関西・奈良から～」 講師：一般社団法人 関西経済同友会 代表幹事 角元 敬治 氏 (株式会社三井住友銀行 取締役副会長)	奈良ホテル 大和の間 出席者70名 (懇親会53名)
9月4日	9月例会 視察先：新名神高速道路工事現場、V I S O N	参加者30名
9月12日	特別例会 演題：「新しい、誇りある奈良を創る」 講師：奈良県知事 山下 真 氏	奈良ホテル 大和の間 出席者117名 (懇親会80名)
10月4日	10月例会 演題：「自己正当化という病」 講師：精神科医 片田 珠美 氏	THE KASHIHARA 出席者68名 (懇親会45名)
11月20日	11月例会 演題：「物流業界の現状と2024年問題について」 講師：辻 事業サポート事務所 代表 辻 卓史 氏	奈良ホテル 大和の間、金剛の間 出席者75名 (懇親会53名)
12月4日	12月例会（忘年会） コンサート：ヴォーカルアンサンブル《ノスタルジア》	ホテル日航奈良 飛天 出席者81名
1月15日	1月例会（同友会報告会、奈良国立大学機構との情報交換会及び交流・懇親会） 奈良経済同友会報告会 令和6年年頭所感説明 委員会活動報告 奈良国立大学機構との情報交換会 奈良国立大学機構の紹介 奈良国立大学機構 理事長 榊 裕之 氏 奈良カレッジズ連携推進センター長 才脇 直樹 氏 奈良教育大学の紹介 奈良教育大学 学長 宮下 俊也 氏 奈良女子大学「工学部の取組みの紹介」 奈良女子大学 工学部教授 長谷 圭城 氏 奈良経済同友会の紹介 奈良経済同友会 代表幹事 井村 守宏 氏	奈良女子大学 総合研究棟文学系S棟 出席者75名（うち当会58名） (懇親会58名(うち当会45名))

2月22日	<p>2月例会（奈良先端科学技術大学院大学見学・情報交換及び交流・懇親会）</p> <p>大学説明 奈良先端科学技術大学院大学 副学長 加藤 博一 氏</p> <p>学内施設見学 総合情報基盤センター 物質創成科学領域 生体プロセス工学研究室 バイオサイエンス領域 植物代謝制御研究室</p>	<p>奈良先端科学技術大学院大学 出席者33名 (懇親会38名(うち当会27名))</p>																					
3月11日	<p>3月例会</p> <p>ならキュン動画コンテスト結果発表・表彰式</p> <table border="0"> <tr> <td>☆グランプリ</td> <td>「なら散歩にキュン」</td> <td>食いしん坊です さん</td> </tr> <tr> <td>☆準グランプリ</td> <td>「奈良で今日を終えてみよう」</td> <td>tomoare さん</td> </tr> <tr> <td>☆環境と観光「SDGs賞」「一年中、鹿にキュン♪」</td> <td></td> <td>あかつきみめい さん</td> </tr> <tr> <td>☆入賞</td> <td>「結局シカが好き」</td> <td>narawasugusoko さん</td> </tr> <tr> <td>☆入賞</td> <td>「タイムスリップ in 平城宮跡」</td> <td>yufuku さん</td> </tr> <tr> <td>☆入賞</td> <td>「奈良Quiz ここはどこでしょう？」</td> <td>フミロー さん</td> </tr> <tr> <td>☆審査員特別賞</td> <td>「明日香の秋」</td> <td>鮎の塩焼き さん</td> </tr> </table> <p>講演会 演題：「誰にでもできるWEB3.0時代の動画マーケティング活用術」 講師：株式会社IMAO 代表取締役社長 今中 徹也 氏</p>	☆グランプリ	「なら散歩にキュン」	食いしん坊です さん	☆準グランプリ	「奈良で今日を終えてみよう」	tomoare さん	☆環境と観光「SDGs賞」「一年中、鹿にキュン♪」		あかつきみめい さん	☆入賞	「結局シカが好き」	narawasugusoko さん	☆入賞	「タイムスリップ in 平城宮跡」	yufuku さん	☆入賞	「奈良Quiz ここはどこでしょう？」	フミロー さん	☆審査員特別賞	「明日香の秋」	鮎の塩焼き さん	<p>奈良ホテル 大和の間、金剛の間 出席者68名 (懇親会58名)</p>
☆グランプリ	「なら散歩にキュン」	食いしん坊です さん																					
☆準グランプリ	「奈良で今日を終えてみよう」	tomoare さん																					
☆環境と観光「SDGs賞」「一年中、鹿にキュン♪」		あかつきみめい さん																					
☆入賞	「結局シカが好き」	narawasugusoko さん																					
☆入賞	「タイムスリップ in 平城宮跡」	yufuku さん																					
☆入賞	「奈良Quiz ここはどこでしょう？」	フミロー さん																					
☆審査員特別賞	「明日香の秋」	鮎の塩焼き さん																					

4. 委員会活動

令和6年年頭所感起草委員会 (委員会2回 ワーキング3回)			
	11月1日	第1回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者9名
	11月20日	第2回ワーキング部会	奈良ホテル 桐の間 出席者10名
第1回	11月24日	年頭所感起草委員会	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者10名
	12月6日	第3回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 5階小会議室 出席者9名
第2回	12月13日	年頭所感起草委員会	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者8名

企業経営研究委員会 (委員会4回)			
第7回	6月15日	テーマ：経営戦略の実施（2） 「補佐役？」	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者9名
第8回	8月28日	テーマ：これまでのまとめ	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者7名
第9回	10月20日	テーマ：ケーススタディ 谷一木材株式会社	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者11名
第10回	1月31日	テーマ：各社のお困りごと相談	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者16名

地域経済活性化委員会 (委員会6回)			
第5回	4月26日	レクチャー及び討議：「奈良市の産業政策について」 奈良市長 仲川 げん 氏	奈良県経済倶楽部 5階大会議室 出席者18名
第6回	6月22日	川上村視察 丹生川上神社上社 参拝 やまぶきホール・森と水の源流館 見学 レクチャー 川上村 村長 栗山 忠昭 氏 ホテル杉の湯にて懇親会	川上村視察 出席者17名
第7回	8月30日	レクチャー及び討議：「地域公共サービスについて」 天理市長 並河 健 氏	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者17名
第8回	10月27日	議題：これまでの振り返りと今後の進め方について	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者15名

第9回	12月18日	レクチャー及び討議：「地域ブランディングを使った地域活性化とは」 奈良大学社会学部 教授 中原 洪二郎 氏	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者12名
第10回	2月26日	レクチャー及び討議：「奈良の地域経済活性化をにらんだ 地域ブランディングのあり方について」 奈良大学社会学部 教授 中原 洪二郎 氏	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者15名

観光活性化委員会（委員会7回 予備討議他4回）			
第5回	4月4日	議題：ならキュン動画コンテスト実施に向けて	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者15名
	5月30日	観光活性化委員会 正副委員長会議	奈良経済同友会事務局 出席者5名
第6回	6月6日	議題：ならキュン動画コンテスト実施に向けて	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者16名
第7回	7月10日	議題：ならキュン動画コンテスト実施に向けて	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者14名
	8月1日	観光活性化委員会 正副委員長会議	奈良経済同友会事務局 出席者5名
第8回	8月17日	議題：ならキュン動画コンテスト実施に向けて	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者15名
第9回	10月30日	議題：ならキュン動画コンテストの進捗状況と今後の予定	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者10名
第10回	12月22日	議題：ならキュン動画コンテストの応募状況と今後の予定	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者13名
	1月17日	観光活性化委員会 正副委員長会議	共同精版印刷(株) 出席者5名
	1月31日	ならキュン動画審査会	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者5名
第11回	3月4日	議題：ならキュン動画コンテスト 審査結果について 3月例会の開催について	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者14名

広域支援検討委員会（委員会1回）			
第12回	6月21日	議題：提言書まとめ	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者13名

女性活躍推進委員会（委員会2回 ワーキング2回）			
	6月27日	第6回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者6名
第12回	7月31日	議題：提言（案）検討	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者10名
	10月13日	第7回ワーキング部会	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者5名
第13回	12月19日	議題：提言（案）検討	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者7名

総務委員会（委員会6回）			
第1回	7月14日	議題：特別会員委嘱提案について 新規入会事前審査について 会員増強メンバー選定について 10月以降例会等企画について 広域支援検討委員会提言書の県への提出について	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者11名
第2回	10月5日	議題：今後の例会等企画について 会員増強について 来年度の事業計画について 委員会運営について インボイス制度への対応について	奈良県経済倶楽部 4階会議室 出席者13名
第3回	2月5日	議題：新入会申込者事前審査について 令和6年度の事業計画について 令和6年度の委員会活動について	奈良県経済倶楽部 3階会議室 出席者12名
第4回	2月19日	新入会申込者事前審査	< 書面審議 >
第5回	3月4日	新入会申込者事前審査	< 書面審議 >
第6回	3月25日	新入会申込者事前審査	< 書面審議 >

5. その他の事業活動

親睦活動		
6月10日	春のゴルフ親睦会	秋津原ゴルフクラブ 参加者25名
8月5日	なにわ淀川花火大会	淀川河川敷 参加者48名
10月28日	秋のゴルフ親睦会	奈良国際ゴルフ倶楽部 参加者31名
1月27日	若草山焼き観覧会 演芸会 落語家 桂 文鹿 落語家 露の新治	ザ・ヒルトップテラス奈良 参加者42名

その他		
4月4日	会計監査（近東監事）	奈良経済同友会事務局
4月7日	会計監査（森田監事 代理 森田会計事務所 坂上怜氏）	奈良経済同友会事務局
11月8日 ～13	令和5年度海外視察研修 JETROハノイ事務所訪問、世界遺産チャンアン観光視察、 VIET NAM KYODO SEIHAN PRINTING CO.,LTD視察、 世界遺産アンコールトム、アンコールワット観光視察	ベトナム（ハノイ） カンボジア（シェムリアップ） 参加者27名
12月20日	「防災、災害復旧に対する提言」を奈良県副知事へ提出、記者発表	奈良県庁 井村、出口、中村、井阪
1月9日	令和6年経済3団体合同記者会見 （奈良商工会議所、（一社）奈良経済産業協会、奈良経済同友会 合同）	ホテル日航奈良 井村、出口
1月9日	令和6年経済4団体合同新年名刺交換会	ホテル日航奈良

6. 他地区経済同友会との懇談交流

4月13日 ～14日	第35回全国経済同友会セミナー（長崎大会） 総合テーマ：「経済人として安全保障にどう向き合うか」 パネル討議（第1セッション）：世界を取り巻く安全保障の現状と今後の国際秩序形成への課題 パネル討議（第2セッション）：サプライチェーンにおける経済安全保障 パネル討議（第3セッション）：企業・経営者は安全保障にどう向き合うか 特別講演：「民間主導の地域創生モデルについて」～長崎スタジアムシティプロジェクトにかける思い～ (株)ジャパネットホールディングス 代表取締役社長 兼 CEO 高田 旭人 氏	出島メッセ長崎 参加者1,134名 (うち当会18名)
7月25日	第9回西日本経済同友会代表者会議（鳥取市）	皆生グランドホテル 井村、出口、井阪
9月7日	2023年度全国経済同友会事務局長会議（高知市）	ザクラウンパレス新阪急高知 井阪
11月2日	西日本経済同友会代表幹事会（徳島市）	あわぎんホール 井村、出口、井阪
11月2日 ～3日	第120回西日本経済同友会会員合同懇談会（徳島市） テーマ：「どうする日本 あるでないで徳島 ～創造的過疎地から発信するイノベーション～」 基調講演：NPO法人グリーンパレー 理事 大南 信也 氏	あわぎんホール 会場参加446名 (うち当会16名)
11月6日	2023年度全国経済同友会代表幹事円卓会議（奈良市） 視察：唐招提寺 東山魁夷画伯奉納御影堂障壁画 特別鑑賞 星野リゾート 監獄ホテル（旧奈良監獄）工事現場	奈良県コンベンションセンター 井村、出口、谷奥 和田、井阪、中井
2月8日 ～9日	第62回関西財界セミナー テーマ：「変化する時代、企業の役割～未来の視点から考える～」 基調講演：「目指すべき社会と経済を考える～アダム・スミスを起点として～」 大阪大学 総長補佐、社会ソリューションイニシアティブ長、大学院経済学研究科教授 堂目 卓生 氏 第1分科会：マルチステークホルダー経営に支えられた新しい資本主義の実現に向けて 第2分科会：GXを関西経済の成長につなげる～未来の視点から、確実にやってくる変革のチャンスをとらえる～ 第3分科会：DXで築く関西 第4分科会：「人への投資」の目指すところ 第5分科会：出産・子育てしやすい日本へ～未来の視点から、日本社会を考える～ 第6分科会：「いのち輝く未来社会」のために私たちは何を？ 特別講演：「AIに心は宿るのか～人智を超える研究の最先端～」 東京大学 次世代知能科学研究センター教授、（一社）情報処理学会 副会長 松原 仁 氏	国立京都国際会館 井阪
3月5日	西日本経済同友会事務局長会議	<リモート会議> 井阪
3月8日	3経済同友会（滋奈和）情報交換会	琵琶湖ホテル 井村、出口、井阪

7. 関係諸団体会議への出席等

4月	27日	経済同友会会員懇談会	帝国ホテル東京 井阪
5月	11日	奈良県地域産業振興センター 監事監査	奈良県産業振興総合センター 井阪
	23日	奈良県地域産業振興センター 令和5年度第1回理事会	奈良県産業振興総合センター 井阪
	25日	経済4団体連絡協議会	奈良商工会議所 井阪
6月	7日	リニア中央新幹線建設促進奈良県経済団体協議会 監事監査	奈良商工会議所 井阪
	8日	奈良県地域産業振興センター 令和5年度第1回評議員会	奈良県産業振興総合センター 井阪
	28日	奈良市シルバー人材センター 令和5年度定時総会・第2回理事会	奈良市立中部公民館 井阪
7月	5日	奈良県刑務所出所者等就労支援推進協議会	奈良保護観察所 井阪
	9日	ニューレジリエンス奈良県大会	ホテル日航奈良 井村、井阪
	24日	リニア中央新幹線建設促進奈良県経済団体協議会 理事会	奈良商工会議所 井阪
	27日	奈良市シルバー人材センター 令和5年度第1回事業部会	奈良市役所 井阪
8月	2日	奈良市シルバー人材センター 令和5年度第3回理事会	奈良市役所 井阪
	10日	令和5年度 第1回奈良県渋滞対策協議会	奈良国道事務所 井村、井阪
	31日	国民スポーツ大会第3回常任委員会・第3回総会	奈良県コンベンションセンター 井村
9月	5日	リカレントワーキング会議	奈良カレッジズ交流テラス 井阪
	6日	令和5年度リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会 総会	ホテル日航奈良 出口、井阪
	15日	新年名刺交換会 打ち合わせ会議	奈良商工会議所 井阪
	29日	奈良市シルバー人材センター 令和5年度第4回理事会	奈良市役所 井阪
10月	17日	公正取引委員会との懇談会	奈良県経済倶楽部 井村、出口、他8名
	23日	奈良県の道路と都市公園整備の充実を求める合同県民大会	奈良100年会館 出口
	25日	奈良市シルバー人材センター 令和5年度第2回事業部会	奈良市役所 井阪
11月	16日	なら産地学官連携プラットフォーム 第1回総会	奈良ロイヤルホテル 井阪
	24日	なら産地学官連携プラットフォーム 実務者会議	<リモート会議>

	29日	奈良県ユニセフ協会 2024年度事業計画・予算役員会	井阪 奈良県経済倶楽部
12月	18日	令和5年度 三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会	出口 ホテル日航奈良
	25日	奈良市シルバー人材センター 令和5年度第5回理事会	井村 奈良市役所
1月	10日	橿原商工会議所 新年賀詞交歓会	井阪 橿原神宮会館
	25日	奈良市シルバー人材センター 第1回理事・監事選考委員会	井村 奈良市役所
	30日	奈良市シルバー人材センター 事業部会	井阪 奈良市役所
2月	7日	日本銀行との夕食懇談会	井阪 料理旅館 江戸三
	8日	日本銀行との奈良県金融経済懇談会・昼食懇談会	出口 ホテル日航奈良
3月	6日	なら産地学官連携プラットフォーム会議	井村 奈良国立大学機構
	8日	令和6年度県内企業者向け支援施策説明会	井阪 奈良公園バスターミナルレクチャーホール
	21日	奈良市シルバー人材センター 第3回理事・監事選考委員会	中井 奈良市役所
	26日	奈良県ユニセフ協会 2023年度事業報告・決算役員会	井阪 奈良県経済倶楽部
	28日	奈良商工会議所 新会館内覧会並びに竣工披露パーティー	井阪 奈良商工会議所
	28日	奈良県地域産業振興センター 令和5年度第5回理事会	井村、出口、井阪 奈良県産業振興総合センター 井阪

8. 役員・委員会名簿

役員 (62名)			
代表幹事 2名	井村 守宏 出口 悦弘	(株)イムラ ディライト(株)	取締役相談役 取締役会長
副代表幹事 5名	谷奥 忠嗣 和田 悟 中村 光良 菊池 攻 朝廣 佳子	谷一木材(株) 南都信用保証(株) 中村建設(株) 奈良トヨタ(株) (株)読売奈良ライフ	取締役会長 代表取締役社長 代表取締役社長 取締役社長 代表取締役社長
特別幹事 3名	山田 善久 北 義彦 吉田 裕	ワイ・イー・ワイ(株) あいおいニッセイ同和損害保険(株) (株)大和農園ホールディングス	代表取締役 顧問 代表取締役会長
幹事 50名	石田 諭 乾 昌弘 植田 英寛 梅咲 直照 大浦 晃平 大浦 良幸 角谷 守啓 梶本 真也 上武 敏一 菊岡 洋之 北村 ひとみ 小林 正樹 小山 新造 齊藤 正幸 阪田 文彦 佐藤 典嗣 佐藤 雅大 柴田 義太郎 清水 克能 菅生 康清 角田 正之 高木 美香 田中 郁子 谷野 守弘 田村 好美 辻 将央 鐵東 敦史 豊澤 安男 中尾 七隆 中村 正徳 中本 勝 西垣 雅史 野村 修一	(株)南都銀行 (株)明新社 (株)中和商事 桜井ガス(株) (株)中和コンストラクション 大浦貴金属工業(株) 奈交サービス(株) (株)梶本 上武建設(株) (株)本家菊屋 アスカ工業(株) 三和住宅(株) 小山(株) (医)新生会総合病院高の原中央病院 福井水道工業(株) 佐藤木材(株) 佐藤薬品工業(株) (株)柴田衣料店 名阪食品(株) 桜井木材協同組合 (株)伸芽教育 (株)高木包装 (株)柿の葉すし本舗たなか 奈良中央信用金庫 奈良信用金庫 大峰堂薬品工業(株) (株)エヌ・アイ・プランニング 奈良豊澤酒造(株) (株)中尾組 大和信用金庫 あすか法律事務所 西垣林業(株) (株)野村工具製作所	取締役副頭取執行役員 代表取締役社長 代表取締役 代表取締役社長 代表取締役社長 取締役社長 取締役社長 代表取締役社長 代表取締役会長 代表取締役社長 代表取締役社長 代表取締役社長 取締役社長 理事長 代表取締役 代表取締役 代表取締役社長 取締役社長 代表取締役社長 理事長 代表取締役 代表取締役社長 取締役会長 専務理事 会長 代表取締役社長 代表取締役 代表取締役会長 代表取締役専務 理事長 所長 代表取締役社長 顧問

	萩原 斗志弘	(株)萩原農場	代表取締役
	畠山 晴衣	(株)サロンまき	代表取締役
	林田 壽昭	三笠産業(株)	取締役会長
	原田 隆太	(株)奈良ホテル	代表取締役社長
	平山 文堂	ダイワ精密プレス(株)	代表取締役会長
	前川 浩二	(株)都市企画設計コンサルタント	代表取締役
	真柴 幸雄	ダイシン化工(株)	代表取締役
	増田 誠	(株)タカトリ	代表取締役社長
	松井 昭光	(株)墨運堂	代表取締役社長
	松本 健澄	アルファホーム(株)	代表取締役
	水谷 豊	(株)あかしや	取締役社長
	村島 靖基	村島硝子商事(株)	代表取締役
	森 雅彦	DMG森精機(株)	取締役社長
	森本 俊一	三和澱粉工業(株)	代表取締役会長
	吉田 明史	(株)花の大和	取締役社長
	吉田 浩巳	(公社)まちづくり国際交流センター	理事長
	渡邊 雅幸	みずほ証券(株)	奈良支店長
監事	近東 宏佳	共同精版印刷(株)	代表取締役社長
2名	森田 務	税理士法人森田会計事務所	代表社員

年頭所感起草委員会 (19名)

○	井村 守宏	(株)イムラ	取締役相談役
○	出口 悦弘	ディライト(株)	取締役会長
	谷奥 忠嗣	谷一木材(株)	取締役会長
	中村 光良	中村建設(株)	代表取締役社長
	菊池 攻	奈良トヨタ(株)	取締役社長
○	朝廣 佳子	(株)読売奈良ライフ	代表取締役社長
	石田 諭	(株)南都銀行	取締役副頭取執行役員
○	梅咲 直照	桜井ガス(株)	代表取締役社長
○	大浦 晃平	(株)中和コンストラクション	代表取締役社長
○	上武 敏一	上武建設(株)	代表取締役会長
	北村 ひとみ	アスカ工業(株)	代表取締役社長
	近東 宏佳	共同精版印刷(株)	代表取締役社長
	柴田 義太郎	(株)柴田衣料店	取締役社長
○	田村 好美	奈良信用金庫	会長
○	畠山 晴衣	(株)サロンまき	代表取締役
○	原田 隆太	(株)奈良ホテル	代表取締役社長
	松谷 幸和	奈良県信用保証協会	会長
○	村島 靖基	村島硝子商事(株)	代表取締役
	吉田 浩巳	(公社)まちづくり国際交流センター	理事長

○はワーキング部会メンバー

企業経営研究委員会 (18名)			
担当代表幹事	出口 悦弘	デイトライト(株)	取締役会長
委員長	谷奥 忠嗣	谷一木材(株)	取締役会長
副委員長	村島 靖基	村島硝子商事(株)	代表取締役社長
	吉岡 寛人	吉岡印刷(株)	代表取締役社長
委員	太田 嗣郎	三和ゴム工業(株)	代表取締役会長
	角谷 守啓	奈交サービス(株)	取締役社長
	小林 誠	(株)三井住友銀行 奈良法人営業部	部長
	高木 鎮廣	(株)タカギ	代表取締役副社長
	玉井 久実代	玉井産業(株)	専務取締役
	平山 文堂	ダイワ精密プレス(株)	代表取締役会長
	福井 克久	大阪ガス(株)	奈良地区支配人
	伏見 及	いたる経営会計事務所	代表
	真柴 幸雄	ダイシン化工(株)	代表取締役
	水谷 豊	(株)あかしや	代表取締役社長
	安武 茂雄	近畿日本ツーリスト(株)奈良支店	支店長
	山内 民興	(社福) ぶろぼの	理事長
	山添 清昭	山添公認会計士事務所	公認会計士・所長
	山田 善久	ワイ・イー・ワイ(株)	代表取締役

地域経済活性化委員会 (20名)			
担当代表幹事	井村 守宏	(株)イムラ	取締役相談役
委員長	菊池 攻	奈良トヨタ(株)	取締役社長
副委員長	石田 諭	(株)南都銀行	取締役副頭取執行役員
	大浦 晃平	(株)中和コンストラクション	代表取締役社長
委員	安藤 政秀	LGTウェルスマネジメント信託(株)	エグゼクティブディレクター
	泉井 秀之	(株)ヒデノン	代表取締役
	市岡 武	村本建設(株)	専務執行役員
	伊吹 圭司	S M B C日興証券(株)奈良支店	支店長
	小林 誠	(株)三井住友銀行 奈良法人営業部	部長
	齊藤 正幸	(医) 新生会高の原中央病院	理事長
	清水 孝二	三井住友信託銀行(株)奈良西大寺支店	支店長
	谷野 守弘	奈良中央信用金庫	専務理事
	田村 好美	奈良信用金庫	会長
	轟原 伸哉	オリックス(株)阪奈支店	支店長
	西垣 雅史	西垣林業(株)	代表取締役社長
	松谷 幸和	奈良県信用保証協会	会長
	安武 茂雄	近畿日本ツーリスト(株)奈良支店	支店長
	吉田 裕	(株)大和農園ホールディングス	代表取締役会長
	和田 哲也	(株)三菱UFJ銀行奈良支店	支店長
	渡邊 雅幸	みずほ証券(株)奈良支店	支店長

観光活性化委員会 (27名)			
担当代表幹事	出口 悦弘	ディライト(株)	取締役会長
委員長	○朝廣 佳子	(株)読売奈良ライフ	代表取締役社長
副委員長	○近東 宏佳	共同精版印刷(株)	代表取締役社長
	○松井 昭光	(株)墨運堂	代表取締役社長
	○水谷 豊	(株)あかしや	代表取締役社長
委員	○浅井 達之	西日本電信電話(株)奈良支店	支店長
	安藤 政秀	LGTウェルスマネジメント信託(株)	エグゼクティブディレクター
	乾 昌弘	(株)明新社	代表取締役社長
	池田 善紀	JWマリオットホテル奈良	シニアセールスマネージャー
	植田 英寛	(株)中和商事	代表取締役
	梅咲 直照	桜井ガス(株)	取締役社長
	大谷 和也	奈良交通(株)	観光事業部グループ長
	小野 丘	ホテル日航奈良	総支配人
	角谷 守啓	奈交サービス(株)	取締役社長
	梶本 真也	(株)梶本	代表取締役社長
	鎌倉 直之	(株)JTB 奈良支店	支店長
	北 義彦	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	顧問
	柴田 義太郎	(株)柴田衣料店	代表取締役
	鈴木 健介	(株)奈良新聞社	取締役経営戦略室長
	谷垣 正人	大和ハウス工業(株)奈良支社	営業推進部担当次長
	○田村 昭夫	(社福)ぶろぼの	センター長
	○中村 浩史	(公財)名勝依水園・寧楽美術館	副館長
	松谷 幸和	奈良県信用保証協会	会長
	松本 健澄	アルファホーム(株)	代表取締役
	安武 茂雄	近畿日本ツーリスト(株)奈良支店	支店長
山田 善久	ワイ・イー・ワイ(株)	代表取締役	
吉田 裕	(株)大和農園ホールディングス	代表取締役会長	
吉田 浩巳	(公社)まちづくり国際交流センター	理事長	

R6.1まで

○はワーキング部会メンバー

広域支援検討委員会 (12名)			
担当代表幹事	出口 悦弘	デイトライト(株)	取締役会長
委員長	中村 光良	中村建設(株)	代表取締役社長
副委員長	朝廣 佳子	(株)読売奈良ライフ	代表取締役社長
	大浦 晃平	(株)中和コンストラクション	代表取締役社長
委員	上武 敏一	上武建設(株)	代表取締役会長
	河口 誠	(株)ドコモCS関西 奈良支店	ネットワーク部長
	阪田 文彦	福井水道工業(株)	代表取締役
	佐藤 典嗣	佐藤木材(株)	代表取締役
	角田 正之	(株)伸芽教育	代表取締役
	萩原 隆志	(株)クラペール	代表取締役
	服部 亘	(株)服部商事	代表取締役
	伏見 及	いたる経営会計事務所	代表
	峯 義孝	セコム(株)奈良統轄支社	支社長

女性活躍推進委員会 (15名)			
担当代表幹事	○井村 守宏	(株)イムラ	取締役相談役
委員長	○和田 悟	南都信用保証(株)	代表取締役社長
副委員長	○畠山 晴衣	(株)サロンまき	代表取締役
委員	朝廣 佳子	(株)読売奈良ライフ	代表取締役社長
	○我妻 詔子	(株)我妻運輸	取締役副社長
	市岡 武	村本建設(株)	常任顧問
	上村 知宣	(株)竹中工務店奈良営業所	所長
	大田 高太郎	(株)みずほ銀行奈良支店	支店長
	齊藤 正幸	(医) 新生会高の原中央病院	理事長
	高木 鎮廣	(株)タカギ	代表取締役副社長
	多田 和子	(株)きらら西田きもの工芸	取締役社長
	○玉井 久実代	玉井産業(株)	専務取締役
	松本 喜久子	(社福) 西大和白鳳会	理事長
	真鍋 歩美	西日本電信電話(株)奈良支店	事業推進室長
	望月 健太	大和証券(株)奈良支店	支店長

○はワーキング部会メンバー

総務委員会 (18名)			
担当代表幹事	井村 守宏	(株)イムラ	取締役相談役
委員長	中村 光良	中村建設(株)	代表取締役社長
副委員長	上武 敏一	上武建設(株)	代表取締役会長
委員	我妻 詔子	(株)我妻運輸	取締役副社長
	大浦 晃平	(株)中和コンストラクション	代表取締役社長
	菊池 武之祐	トヨタユニテッド奈良(株)	代表取締役
	近東 宏佳	共同精版印刷(株)	代表取締役社長
	佐藤 典嗣	佐藤木材(株)	代表取締役
	角田 正之	(株)伸芽教育	代表取締役
	谷奥 忠嗣	谷一木材(株)	取締役会長
	中村 浩史	(公財)名勝依水園・寧楽美術館	副館長
	萩原 斗志弘	(株)萩原農場	代表取締役
	畠山 晴衣	(株)サロンまき	代表取締役
	前川 浩二	(株)都市企画設計コンサルタント	代表取締役
	松本 健澄	アルファホーム(株)	代表取締役
	吉田 明史	(株)花の大和	取締役社長
	米杉 伸喜	(株)米杉建設	代表取締役
	和田 悟	南都信用保証(株)	代表取締役社長

9. 会勢

令和5年4月1日現在	会員数	173名
令和5年度中における	新入会員数	10名
	交代会員数	19名
	退会者数	4名
令和6年3月31日現在	会員数	179名

新入会者 (10名)

4月	上武 建一	上武建設(株)	代表取締役社長
8月	中林 孝仁	大一薬品(株)	代表取締役社長
8月	中井 俊之	大和ガス(株)	代表取締役社長
8月	市岡 武	村本建設(株)	常任顧問
8月	西田 新	日本道路保安(株)	代表取締役
8月	中嶋 孝	大勝建設(株)	代表取締役
8月	吉田 泰造	(株)関西工務店	代表取締役
10月	水口 英樹	西日本旅客鉄道(株)	常務理事 近畿統括本部阪奈支社長
10月	橋本 一男	積水ハウス(株)奈良シャーメゾン営業所	所長
12月	山田 善久	ワイ・イー・ワイ(株)	代表取締役

交代入会者 (19名)

4月	加地 章浩	日本電気(株)奈良支店	支店長
4月	岡 利至	明治安田生命保険(相)奈良支社	支社長
4月	清水 孝二	三井住友信託銀行(株)奈良西大寺支店	支店長
4月	大田 高太郎	(株)みずほ銀行奈良支店	支店長
4月	品川 賢太郎	第一生命保険(株)奈良支社	支社長
4月	中込 秀一	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)難波支店奈良ブロック	ゼネラルマネージャー
4月	和田 哲也	(株)三菱UFJ銀行奈良支店	支店長
4月	岸 勝宏	アサヒビール(株)大阪統括支社大阪奈良支店	支店長
4月	木山 和重	東洋テック(株)奈良支社	支社長
4月	林 健太郎	野村證券(株)奈良支店	支店長
4月	伊藤 靖浩	日本生命保険(相)奈良支社	支社長
6月	海保 暁郎	奈良中央三菱自動車販売(株)	代表取締役社長
7月	溝口 賢司	(株)ドコモCS関西奈良支店	支店長
8月	川邊 経恭	奈交自動車整備(株)	代表取締役社長
10月	増田 公紀	キリンビール(株)近畿圏営業推進第2支社	大阪奈良支店長
12月	山本 博司	大光宣伝(株)	代表取締役
1月	日賀井 悠二	(株)渋谷	営業本部長
2月	天野 三恵子	(株)JTB奈良支店	支店長
3月	菊澤 竜一	奈良信用金庫	理事長

退会者 (4名)

5月	鍵谷 健	(株)Real Style	代表取締役
6月	高橋 直嗣	(株)鶴屋徳満	代表取締役社長
7月	藤居 亮一朗	あいおいニッセイ同和損害保険(株)奈良支店	支店長
3月	目細 実	有限責任監査法人トーマツ大阪事務所	社員

10. 資料

令和5年度事業計画

奈良経済同友会

令和4年度の我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いた。その一方で、世界的なエネルギー・食糧価格の高騰や欧米各国の金融引き締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増した。

一方、令和5年度においては、コロナ禍による社会経済活動への制約がほぼ解消され、景気が感染状況に左右されない状況にほぼ移行するものと予想される。家計部門においてはこれまで抑制されていた対面型サービス支出増加など平時への復帰、企業部門においては設備投資の再開など内需を中心に緩やかな景気回復が続くとともに、インバウンド需要の増加も期待される。また、消費や生活のトレンドを創り出すミレニアル世代やZ世代の動向を取り込むとともに、ワークライフバランスやウェルビーイングを基本とした労働環境の改善、構造的な賃上げやリスクリング支援も含む人への投資、サプライチェーンの再構築・強靱化、デジタルトランスフォーメーション（DX）やグリーントランスフォーメーション（GX）などへの投資など、急速な状況変化への対応が迫られている。

一方、若年労働力の県外流出や労働力人口減少に伴う人材確保難、産業構造の変化などの構造的要因を抱える地域経済においては、こうした急激な環境変化に対応するため、働き方改革への対応、DX・GXへの取り組み、SDGsの追求などを行うとともに、地元の特性を生かした高付加価値製品・サービスで高く売れるものを創り出すことが喫緊の課題と考えている。

我々はこれらの諸課題を乗り越え、地域経済の確かな担い手として、独自の戦略と自主・自立の精神でこの大きな時代変化に即応していかなければならない。加えて、我々企業経営者は社会課題の解決と社員のモチベーション高揚を図るパーパス経営を踏まえつつ、情報発信力強化と地域社会への提言力向上をめざし、以下の事業計画を策定し、実行する。

<事業計画>

I 魅力と意義のある「例会」等諸活動の実施

- (1) 「話題の経営者」や「タイムリーなテーマ」での講演会・意見交換会・懇親会の開催。
中和地区での例会等開催機会の拡大。
- (2) 企業見学、先進地域の見学と県外経済同友会との交流会の開催
- (3) 会員相互の親睦を広めるため、家族親睦会、ゴルフ親睦会など多彩な交流会の実施
- (4) 海外視察研修の実施

II 委員会活動の充実・拡大

令和5年年頭所感に掲げた項目を基本に、奈良県の地域活性化に資するため、大学、行政等とも連携しながら、各委員会において、研究、活動を強化充実し、提言をまとめる。また、観光活性化委員会において「ならキュン動画コンテスト」を実施する。

III 同友会の存在価値を高めるため、長期的視野にもとづき会員増強に取り組む。

将来的に同友会活動を担える会員を確保することをめざし、総務委員会主導で会員増強部会を創設する。

IV 当会事業のデジタル化推進・拡充

- (1) 例会・フォーラム等のリアル・オンライン並行実施
- (2) e-mail・ホームページによる会員向け情報発信の拡充・強化

V 「行政との意見交換会」の実施

社会インフラ整備、地域経済産業振興、医療政策、観光活性化など地域の活性化をテーマに奈良県幹部等との意見交換会の継続的实施

VI 「ネットワーク」活動の充実

- (1) 全国経済同友会セミナー、全国経済同友会代表幹事円卓会議、西日本経済同友会会員合同懇談会、西日本経済同友会代表者会議、関西財界セミナーなどへの積極的な参加と、関係諸経済団体との連携の強化
- (2) 滋賀・京都・関西・神戸・和歌山・奈良の「関西地域6経済同友会代表者懇談会」への参加・交流
- (3) 産地学官連携プラットフォーム、奈良県大学連合、奈良県地域留学生推進会議はじめ行政、県内大学、経済団体等との連携及び支援

VII 2025年大阪・関西万博来場客の県内への誘致推進

VIII 関係諸経済団体との連携のもと、京奈和自動車道並びにリニア中央新幹線の東京・名古屋・大阪間の早期全線開通促進

以 上

令和6年年頭所感

奈良経済同友会

代表幹事 井村 守宏

代表幹事 出口 悦弘

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行したことで、それまで停滞していた経済活動は一時の急激な落ち込みを脱し緩やかな回復軌道を辿っている。しかしながら、我々を取り巻く環境は厳しい状況を脱したとは言えない。

地球温暖化による世界各地での異常気象、自然災害は後を絶たず、それに伴う農林業や漁業への悪影響が次第に大きくなっている。ロシアのウクライナ侵攻継続に加え、ガザ・イスラエルの戦闘勃発による政情不安から原油、穀物相場の高騰を招いている。円安の進行による輸入価格の上昇が原材料価格に跳ね返り、中小企業においては価格転嫁が遅れており利益が圧迫されている。

一昨年に80万人を割り込んだ出生数が、昨年は早70万人台前半にまで落ち込むと予想されており、さらなる少子高齢化が迫っている。労働力人口の減少が一段と進むとともに、女性、高齢者はもちろん、外国人の活用をも含めて労働力確保を進めていくことが現実の課題となってきた。また、運輸業、建設業などでは2024年問題への対応が喫緊の課題となっているほか、中小企業においても優秀な人材の争奪戦が活発化するなど人材確保への対処は企業の生き残りをかけた問題となっている。

人手不足を解消しさらに優秀な人材を確保するには、これまで維持すら覚束なかった賃金を上げていくこと、それも物価上昇を上回る賃上げが必要である。そのためには、自社の独自性を追求し、自社製品やサービスの付加価値を上げることで、競争力を向上させ、販売価格を上げなければならない。

自社の強みを築くため会社のしくみをどう変えるか、社員にやりがいや夢を抱いてもらえる組織づくりはどうか等について正面から取り組まなければならない時が到来したと考えている。

これまで例会、委員会活動などを通して経営者として企業や社会のあるべき姿について学習し議論を重ねてきたが、今後もより良い社会、より良い奈良県をめざし、さらに提言を行うとともに行動する同友会として活動を続けていく。

本年の具体的な考え方及び活動内容は、下記のとおりである。

記

1. より良く強い会社づくり

労働力人口が減少し、人手不足が常態化するなか、人材確保のためには賃上げは避けて通れない。人手不足のなか確かな会社経営を進めていくには、優秀な人材の確保が最優先事項と考える。「賃上げの前に会社の利益」「人件費は会社のコスト」という考え方を改め、人材確保は「会社の先行投資」として捉え、そのためには何が必要か、何ができるかについて検討していきたい。

また、人材の流動化が進む中、従業員の定着のためには、社員に対し「会社の魅力」「働きがい」を提供することを考えていく。経営者自らが改革に取り組み、社員に会社の存在意義を示していくことが必要である。当会としてもそのための研究、実践の方策について考える場をつくっていききたいと考えている。

2. 地域連携を軸に地域経済活性化

地域経済活性化のために、産地ブランドの構築を模索しつつ地域内企業の連携、強化のあり方を探る。同業種内や同地域内の企業の横のつながりを重視し、役割分担を担い、共同研究や共同事業を行うなどの関係をつくり、地域としての競争力強化を図る方策を示していきたい。

現在、奈良教育大学と奈良女子大学が統合して設置された奈良国立大学機構では、大学、地方自治体、経済団体、県内企業などが連携して地域活性化に取り組む産地学官連携プラットフォームが始動しており、当会もこれに参画していく。

3. 次世代の奈良を支える人材の育成、活用

奈良県は従来から教育熱が高く、優秀な学生が育つ土地柄であるといわれる。他府県の大学への進学実績もあげている。ただ、他府県の大学へ進学した学生の多くは奈良に戻らずにそのまま他府県で就職する傾向が強く、奈良県から若年層が流出する状況が続いている。

奈良県の活性化を考えるにあたっては、まず若者の奈良愛を高める必要がある。そのためには、小さいころからシビックプライド（郷土への誇りと愛着）を育てる教育を求めていく。奈良を良くしていきたいという思いを抱く若者を増やし、将来奈良で就職する流れをつくっていきたい。一方、若い時に県外の大手企業に就職した人材もシビックプライドがあれば、郷土奈良での起業や、定年後の地元での活躍の場を見つける機会にもつながることが期待されよう。

また、これと並行して、今後、県内で学ぶ場所や働く場所をつくることが是非とも必要である。これまで進んできた県内への企業誘致をさらに進めるとともに、次世代の奈良を支える人材の育成、活用をはかるためには、県内における工業系、IT系大学の設置は必須であると考え、今後も機会をとらえて国や県に設置を要望していきたい。

4. 将来の奈良県経済の基本となる道路インフラの整備

将来の奈良県経済の発展の基本となるのは、道路インフラの整備である。県南北間移動の快適性や時間の短縮は奈良県の長年の課題であり悲願でもある。働く場所の確保のための企業誘致や県南部への観光周遊で奈良県域を巡る観光の魅力づくりのために、県内のスムーズな交通体系の整備・構築が是非とも必要である。

現在、奈良県を南北に貫く京奈和自動車道については、建設が着々と進んでおり、全線の早期開通が待たれるところであるが、それに加えて県内のその他一般道路についても整備改善が求められる。県内のミッシングリンクの解消や道路拡幅、信号系統の整備等により県内の総合的な交通体系の整備が進められることについても要望を重ねていきたい。

5. 大阪・関西万博の来場者の奈良観光への誘致

2025年4月開催予定の大阪・関西万博は来場者総数2800万人超が想定されている。会場となる夢洲から近距離にある奈良県としては、国内外からやってくる多数の来場者を奈良への観光に誘う絶好のチャンスととらえている。県や民間の経済団体、観光関連業者とも連携して、万博来場をきっかけとした奈良観光への誘致について協議を進めていきたい。

6. その他

西日本地区の17の経済同友会会員が一堂に参加する西日本経済同友会会員合同懇談会（参加目標人数500名）を2026年秋に奈良市において開催する。この準備のため、開催2年前にあたる2024年度に実行委員会を立ち上げる。

奈良を舞台にして講演会、シンポジウム、懇談会、エクスカージョン等を企画実施し、西日本経済同友会会員の参加、交流を図るとともに、奈良の観光魅力を提供し地域経済への波及効果をねらう。

奈良経済同友会は、上記の事項を踏まえ、本年も引き続き、奈良県の地域活性化に向けた活動を行うとともに、サステナブルな奈良県構築に向けた社会及びビジネスのあり方に関して研究および発信を進めていきたいと考えている。

以上